

病院だより 7月号



みなさんこんにちは。土幌町国民健康保険病院 院長の藤原です。
だんだんと暖かくなり、外出もしやすい季節になってきましたね。

土幌町国民健康保険病院
院長 藤原 大輔

●発熱外来を迅速化しました

土幌町の「まちづくりアンケート」を拝見したところ、発熱外来に関するご意見が多く寄せられていました。これを受けて、5月より発熱外来の対応を見直し、よりスムーズに受診していただけるよう体制を整えました。

これまで、検査結果が出るまで1時間ほどかかっていたため、午前中に検査・午後に診察という2回の来院が必要でしたが、現在は約15分でインフルエンザと新型コロナウイルスの結果がわかる検査キットを使用し、1回の来院で診断・診察・処方まで完了できるようになっています。結果が出次第、順次診察を行います。

ただし、このキットは100%の正確さではありません（おおよそ70%）ので、陰性でも感染を完全に否定することはできません。たとえ陰性であっても、5日間程度はマスク着用と手洗いを心がけてください。

また、発熱してすぐに検査を受けると、正確な結果が出にくいことがあります。発熱後、半日以上経ってからの来院をおすすめします。発熱外来をご希望の際は、事前にお電話でのご予約をお願いいたします。なお、これまでは車内でお待ちいただいていたのですが、今後は院内での待機に変更しています。

●面会ルールが変わりました

これまで面会は月1回・予約制としておりましたが、5月から大幅に緩和しました。

- ・面会時間 14:30～16:30（土日祝もご面会いただけます）
- ・予約不要
- ・1日1回まで
- ・1回30分、最大3人まで
- ・年齢制限なし

※風邪症状のある方はご遠慮ください。
※ご面会できるのはご親族の方のみとなります。

ご来院の際は、受付または守衛のところにある「面会受付表」へのご記入をお願いします。ご家族の顔を見るだけでも、入院中の患者さんにとっては大きな励みになります。ぜひお気軽にお越しください。

●遠隔読影（画像診断）を導入しました

CT画像は年々高精細になり、小さな異常も見つけられるようになっていきます。その一方で、見つけにくい異常を正確に読み取るには、専門の放射線科医の目が必要です。

当院では2025年5月より、放射線科医による「遠隔読影サービス」を導入しました。CT画像をインターネットで送信し、専門医がダブルチェックすることで、見逃し防止や診断の精度向上につなげます。

対象は主に胸部と腹部のCTです。

患者さんにかかる費用負担はありません（病院側で負担します）ので、ご安心ください。

今後も町民の皆さんに安心して医療を受けていただけるよう、職員一同努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

■国民健康保険病院 電話5-2106

ご来院の際には、感染症予防のため、マスクの着用にご協力をお願いいたします。